

## 第2ワーキンググループ：重要検討項目及びヒアリング内容一覧

重要検討項目	ヒアリングにより確認すべきとされた事項	担当府省	時間帯
1．就業（就職及び離職の状況、就業抑制要因など）と結婚、出産、子育て、介護等との関係を詳細に分析するための関連統計の整備	(1) 「雇用失業統計研究会（総務省）」、「厚生労働統計の整備に関する検討会（厚生労働省）」における具体的検討結果及び今後の見通しをご教示いただきたい。	総務省 厚生労働省	15:05～ 15:30
	(2) 「雇用動向調査」のワークライフバランス関連調査内容について、雇用・労働関連調査項目の改善・充実化の可能性をご教示いただきたい。特に、以下の点についてご教示いただきたい。 ワークライフバランスに関連する調査項目は、離職者票の離職理由における選択肢のみなのか。 (非離職者も含めた)有配偶女性雇用者及びその夫を対象として、世帯内の家事・育児を誰がどのように分担しているのかについて調査できないのか。 育児・介護休業制度の具体的な実施状況について調査できないのか。	厚生労働省	15:30～ 15:45
	(3) 「21世紀成年者縦断調査」、「中高年縦断調査」について、今後調査員調査から、郵送調査に切り替えられる予定であるが、この変更により回収率低下などの問題が生じる可能性をご教示いただきたい。	厚生労働省	15:45～ 16:00
2．少子・高齢化の進展等に伴う人口移動の実態をより詳細に把握するための住民基本台帳データの利活用の推進	住民基本台帳データについて、以下の事項に関する地方公共団体との現段階での協議結果及び今後の見通しをご教示いただきたい。 人口移動報告に関する集計の詳細化 人口・人口動態及び世帯数に関する集計の充実（性・年齢各歳別人口、世帯主の性・年齢・世帯人員別世帯数、世帯主との続柄別人口、性・年齢別国籍移動数など） 作成時期の見直し（現行は3月末）	総務省	16:00～ 16:15
3．企業活動の変化や働き方の多様化等に対応した労働市場の実態を把握するための非正規雇用関係統計の整備	(1) 「雇用失業統計研究会」における以下の事項に関する具体的検討結果及び今後の見通しをご教示いただきたい。 有期雇用契約期間の実態把握のための労働力調査等の調査事項改善内容 実労働時間の適切な把握方法、推計方法に関する労働力調査等の調査事項改善内容	総務省	16:15～ 16:25
	(2) 「厚生労働統計の整備に関する検討会」における以下の事項に関する具体的検討結果及び今後の見通しをご教示いただきたい。 既存の労働・雇用に係る統計調査で調査している非正規雇用の実情に関する具体的内容 非正規雇用の実情を継続的に毎年把握する統計調査に関して、その調査内容や実施時期等	厚生労働省	16:25～ 16:35